

大会要綱

目的：パラグライダー、ハンググライダーを通じて、全国のフライヤーとの交流をはかる。
ピンクカップは世界一の草大会を目指します。

大会名：PINKCUP 2019

主催：日本学生フライヤー連盟関東支部

後援：公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟

期間：2019年10月19日(土)～20日(日)

場所：南陽スカイパーク 山形県南陽市赤湯 2841-1

協力：南陽市、南陽市スカイレジャー振興協議会、
(有) ソアリングシステム、NOB AIR FACTORY
(株) nasa

宿泊場所：升形屋 山形県南陽市赤湯 250-1 Tel：0238-43-2301

競技：デュレーション及びシークレットターンポイント、ターゲット

大会顧問：金井 誠 ((有) ソアリングシステム)

大門 浩二 ((株) nasa)

大会実行委員長：松尾 陸央 (日本大学2年)

090-9603-2782 csri18101@g.nihon-u.ac.jp

大会連絡先：Pinkcup.honbu@gmail.com

大会副実行委員長：早坂 拓郎 (日本大学2年)

080-6562-7622 csta18086@g.nihon-u.ac.jp

大会規定

- ・日本学生フライヤー連盟のハラスメント規定が適用される。大会期間中のハラスメントの対応判断は大会実行委員長及びその命を受けたものが行う。ハラスメント行為を行った選手は即時大会失格とする。
- ・緊急パラシュートのリパックを180日以内であることが確認できない場合はフライトを認めない。(2019年4月21日以降)
- ・エントリーした機体のみ参加を認める。機体の変更は理由により認めるので、大会役員に申し出ること。
- ・大会役員の権限について、大会中は大会役員の指示に従わなければならない。競技に支障を来す行為をした選手は、大会役員の判断でその日のフライトを失格或いは大会失格とする場合がある。
- ・異議申し立てについて、トラブル発生後1時間以内に競技委員長に文書にて申し立てをすること。